



フォレスターうじ 会報

第286号

令和4年12月1日発行
森林ボランティア
フォレスターうじ

ホームページ : <https://forester.foresteruji.org>

十一月定例活動

二十五周年記念事業・トータムボールの製作と

フォレスターうじの森の整備

活動日 十一月二十日(日)曇

活動時間 九時三十分～十五時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十五名 入会希望一名

三菱UFJ環境財団一名
京都府立大学・森なかま一名
奈良県立大学一名

未明に降っていた雨は止んではいたが、天気予報では日中も雨が降るとのことであったため、活動内容の一部を変更。午前に予定していた森林公園内実態調査と記念樹分科会の記念樹巡りは年明けに延期し、トータムボール制作を大屋根休憩所で実施することとした。

定刻よりやや遅れて大屋根休憩所で朝礼を開始。会長の深田が十一月六、七日に実施した兵庫県安栗市での記念研修会の内容を説明。県立国見の森公園の見学やNPO法人奥播磨夢倶楽部の見学交流会で意見交換した旨を報告した。

特別参加の三菱UFJ環境財団の依田氏、森なかまの前田さんを紹介、それぞれ挨拶いただいた。朝礼の最後に、入会を承認された大同さんに対し、手鋸、ヘルメット、ユニフォームの貸与し、末永く活動に参加していただくようお願いした。朝礼後、トータムボールの制作を開始するためにポール本体と工具類を大屋根休憩所に運び上げ、年度内の建立を目指して彫り込み作業の仕上げに取り掛かった。

なお、作業時の密を避けるために、休憩所周辺の整備作業を並行して実施。北側に繁茂しているソヨゴ等の雑木の伐採と積積みを行い、十二月初旬頃に見ごろを迎えるイロハモミジがよく鑑賞できるように整備した。

また、二十五周年記念事業として記念樹分科会が取り組んでいる「フォレスターうじの森」開設エリア内の不要木の伐採作業も実施し、一日の作業を終了した。皆様お疲れ様でした。(追伸)

午後、宇治市未来キャンパスに参画しておられる奈良県立大学の竹本さんが来園され、インタビューを受けた。

彼女は宇治市在住で、宇治の地域課題を解決する事業を考案するプログラムを作成するため市内の各種団体を訪問しているとのこと。当会の設立経緯、現在の会員構成、散策路の補修、雑木の除去や裸地への植樹等、活動内容を説明後、京都大作戦の森に案内。植樹状況や獣害対策の一環を見てもらった後、伐採した雑木の玉切り体験してもらった。最後に、市民の憩いの場である森林公園の整備には多くの人手が必要であり、「参加者を常時募集している」旨をレポートに盛り込んでいただくようお願いして対応を終えた。(記 深田 和夫)



11/6,7 25周年記念研修会 安栗市
(上)国見の森公園 (下)もみじ山

十一月特別活動

二十五周年記念事業・研修会「国見の森」の見学

活動日 十一月六日(日)～七日(月)晴

見学先 兵庫県安栗市 県立国見の森公園

参加者 奥播磨夢倶楽部の里

後援会員一名

秋晴れのもと、林会員より行程の説明を受け、先ず国見の森に到着しました。延長千百mで三十八度の傾斜を登るミニモノレールで、スカイツリーからの展望に匹敵するという山頂に向かう。

昼食後、国見の森公園活動スタッフ会副会長で樹木医の鳥越さんより、藤の花のトンネル構想、アサギマダラの舞う森、ササユリの植栽等の説明を受け、木材チップの敷かれたセラピロードを視察した。

下山後、与位の洞門と日本酒発祥の地、庭田神社でケヤキとスギの巨木を見学した。東山メイプルプラザ到着後、ゲームを楽しみながらの夕食、星の観察、温泉を満喫した。

翌朝、フォレスト波賀の竹田さんに鹿と雪の対策、森づくりの説明を受け、葉がハート型で赤い花をつける朴の木も見た。バスを走らせ、次に落差八十八mの三段滝原不動の滝を見学した。

その後、奥播磨夢倶楽部の安賀の里に向かった。果樹園の植栽、環境保全、若い人材の確保と育成、市民参加で千種高原のススキの刈り取り、茅葺き家の屋根葺き替え等、様々の環境学習を行い地域活性化に貢献している。

昼食は老松ダイニングで発酵食に舌鼓を打ち、酒造帰りの車中で、深田会長より研修会分科会委員らに

労いと三十周年に向けての意気込みを話された。天候にも恵まれ、予定通りに行程が進み、有意義で楽しい研修旅行となった。(記 谷口 好英)



11/20 25周年記念事業
「フォレスターうじの森」
の開設整備作業



11/7 25周年記念研修会
奥播磨夢倶楽部のチップ
ーの見学

十一月臨時活動

京都大作戦の森の草刈り
活動日 十一月十五日(火) 晴
活動時間 九時三十分〜十五時
活動場所 天ヶ瀬森林公園
参加者 会員八名

京都大作戦の森の草刈りを行った。今年は一回も草刈りをしていなかったもので、びっしりと繁茂していた。午前中は手分けして草刈りに専念したが、奥の方までは届かずに後日を行うこととした。
午後は、過去の草刈りで山積みしていたものを柵の外へ搬出して新たに山積みした。柵の中は見違えるようにきれいになり、色づき始めたモミジをゆっくり眺めることができるようになった。将来は丸太ベンチを置くなどして憩える場所にしていきたい。

(記 林 幸広)

十一月特別活動

2022 宇治環境フェスタに協力
どんぐりプロジェクト
活動日 十一月二十七日(日) 晴
活動時間 九時〜十五時三十分
活動場所 宇治市生涯学習センター
参加者 会員九名
来場者 三十組大人四十二名子供三十八名
鉢持帰り四十鉢 苗木持込み十二鉢

コロナ禍三年、第八波懸念の中、e-cott宇治と宇治市の主催で宇治環境フェスタが生涯学習センターにて開催された。我がフォレスターうじも「どんぐりプロジェクト」を行なった。

今年の環境フェスタは例年以上の多彩な催しが繰り広げられ、来場者は六百名を超え昨年に比べかなり多かった。我々のブースにもどんぐりプロジェクトを目的に来る方、どんぐりの苗木を持参される方、そして市長の表敬訪問、環境省推奨エコ・アクション・ポイントの着ぐるみイーブ君もお出ましと大変賑わった。午後も来場者が減ったものの、呼び込みをしてどんぐりプロジェクトに協力して頂いた。結果、来場者数十組。鉢数四十鉢。持参苗木十二鉢であった。
参加して頂いた方々、持ってきて頂いた方々、有り難うございました。またスタッフの方々お疲れ様でした。

(記 新宮 邦春)



11/27 宇治環境フェスタ ドングリの実を鉢に蒔いている様子

今後の活動・行事の案内

令和五年一月以降の予定です。当月の定例活動の詳細は、「活動案内」でお知らせします。

- 一月定例活動
一月十五日(日) 天ヶ瀬森林公園
- ・二十五周年記念事業の継続
- ・天ヶ瀬森林公園の実態調査
- 一月特別活動
一月六日(金) 宇治市役所北玄関
・門松の撤去作業
一月八日(日) 宇治上神社
・令和五年の安全祈願と新年会

フォレスターうじからのお報せ

フォレスターうじは新しい仲間を募集しています。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

ホームページは
こちらから↓

森林ボランティア フォレスターうじ
事務局
宇治市折居台二丁目一―五
木曾 宗統 方
TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三



編集後記

十一月の活動が終わった後、イチヨウの落ち葉の絨毯をサクサクツツ、仲間と歩いた。鮮やかな黄色の葉、少し湿ったような空気、心に染みる晩秋のひとつときだった。

(編集担当 木曾 宗統)
(写真担当 田中 一夫)